

## LED 大型ディスプレイを用いたバーチャルプロダクション実証実験を けいはんなロボット技術センターにて実施 ～映画・映像製作のデジタルトランスフォーメーション～

令和3年7月9日  
東映株式会社  
株式会社松竹撮影所  
株式会社松竹映像センター  
キルアフィルム株式会社  
株式会社シュルード設計  
京都府商工労働観光部ものづくり振興課  
公益財団法人京都産業21

東映(株)、(株)松竹撮影所、京都府等では、DXによる映画・映像制作の生産性向上や高度化を研究する「時代劇まるっとデジタル大作戦」を共同で進めており、高性能測量機や3Dカメラ等で事前に作成した「3Dデジタル風景素材」の活用(バーチャルロケハン、リアルなセット制作の省略、表現の多様化等)等の研究・実証を行ってきました。

今回その一環として、事前撮影した映像を映した大型LEDディスプレイをバックに撮影を行うバーチャルプロダクションの実証実験を、映画映像関係者向けに披露しますので、ぜひ当日の取材をお願いします。

1 日時：令和3年7月18日(日)11時～14時  
(時間中は取材随時対応可)

2 場所：けいはんなロボット技術センター  
(木津川市木津川台9丁目6番地、相楽郡精華町精華台7丁目5番地1  
けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)1F)

### 3 実証実験の概要

縦4m×横7mのLED大型ディスプレイに、事前に撮影・加工した映像を投影し、それをバックに映像撮影を行います。



### <これまでの取組>

寺院等の風景を予め3Dデジタル化しておくことによるロケハンの省力化・高度化(撮影画角をデジタル上で自在に検討が可能であるなど)、撮影のスピード化(スタジオで撮影が完結(現地ロケ不要)で観光シーズンでも対応可能であるなど)、ポスプロ(仕上げ)の高度化等の検証を実施



随心院長屋門(左：デジタルデータ、右：合成映像)

<https://www.youtube.com/channel/UCyP86r--Jm-aMYFfEXp1Q3Q>

<本プレスリリースに関する問い合わせ先>

東映株式会社京都撮影所 高橋 剣 (TEL:075-862-5009)

京都府商工労働観光部ものづくり振興課 足利 健淳 (TEL:075-414-4846)

公益財団法人京都産業21 大玉 貴之 (TEL:0774-95-2220)